

回覧

村上市生涯学習推進センター 発行

マナーボート村上

2017年 1月号

今月号の話題

- ◆ 地区公民館講座（朝日・村上）
- ◆ イクボス養成講座（中央）
- ◆ 健民少年団歳末募金活動（村上）
- ◆ お話と絵でつづる冬の日のコンサート（中央）
- ◆ 親育ち講座（村上）
- ◆ 社会教育委員紹介「菅井良咲さん」
- ◆ サークル紹介（荒川）

地域人からの学び 郷土料理から国際料理まで 朝日でとち餅づくり & 村上で韓国料理教室

高根の名人から学ぶ

12月10日（土）、朝日地区公民館では、昔から食べ継がれてきた伝統料理「とち餅づくり」を開催しました。

最近では、どこでも販売されている「とち餅」ですが、どのような工程で作られているのかを春から学んできました。

とち餅づくりは時間との勝負



朝日地区高根在住の板垣トクさんと相馬まさ子さんから熟練の技を教えていただき、参加者も見よう見まねで餅を伸ばし、あんこを入れ、手早く丸め、個性あふれるとち餅ができました。

講座をとおして、太古の時代から幾度も失敗を繰り返しながら今の食材になるまでの話を聞いて、とち餅づくりの奥深さを感じていました。

「食」から異文化交流



村上地区公民館では、12月13日（火）27日（火）に「韓国料理教室」を開催しました。

講師に池田景子さん（写真左）をお招きして、本場のキムチとキムパ

（韓国風のり巻き）、わかめスープの作り方を教えてもらいました。

日本とは違うキムチの美味しい食べ方や、誕生日にはわかめスープを飲む風習があるなど、料理を通して、韓国の文化も学習することができました。

参加者からは「今はインターネットで何でも調べることができるけど、実際に韓国出身の先生から教えていただき、作るだけでなく、食べ方など文化的なところまで学ぶことができてとても良かった」などの感想が寄せられました。

今回の講座は、村上地区公民館運営協力員が主体となって企画・運営しました。これからも「地域の公民館」として活動していきますので、ぜひ公民館へお越しください。

イクボスへの第一歩

男女共同参画講演会

12月14日(水)、マナボーテ村上を会場に「イクボス養成講座」を開催しました。

「イクボス」とは、自分自身や部下の私生活を応援するとともに事業成果を上げている上司・管理職を意味します。

全国的にも「イクボス宣言」をする企業や自治体が増えています。

今回、村上市では初めて「イクボス」について学ぶ講座を開催し、市内の企業や自治体関係の経営者・管理職など約50名が参加しました。

イクボスについて講演する安藤さん



講師のNPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事安藤哲也さんから「従業員を大切にすることが、いかに企業収益を上げることにつながるか」を中心にお話いただきました。これから人口減少が続くことが予測される社会情勢の中で、より良い人材確保は企業経営にとって大きな課題となります。

今回の講座をきっかけに、これから村上市内でも「イクボス」が増え、安心して働ける環境整備と企業収益向上の両方が達成できれば、定住人口増加につながることも学びました。参加した管理職・経営者からは「想像以上にためになる話が聞けた。これから部下のことをもっと大切に考え、組織としても結果を出せるように取り組みたい」などの感想が寄せられました。

助け合いの心を育む

健民少年団 歳末募金活動

村上市健民少年団では、12月10日(土)、17日(土)、25日(日)と3日間にわたり、市内各所で歳末助け合い募金を行いました。



健民少年団は、日ごろ野外活動や宿泊体験活動などを実施していますが、地域に貢献する活動として毎年年末の時期

に各地区隊で募金活動をしています。

冬の寒い天候の中、六斎市や岩船の朝市、市内のスーパーなどの前で一生懸命に声を出して募金を呼びかけました。

【写真上：ウオロク前での募金の様子(山辺里隊)】

募金で集ったお金は、村上市社会福祉協議会へ全額寄付し、様々な福祉事業に活用される予定です。

募金が終わった後は、各地区隊の体験活動などを行いました。村上・瀬波・上海府地区隊は、マナボーテ村



上で餅つきを行い【写真右上】山辺里地区隊は、村上農村環境改善センターで白玉団子汁づくりをして、それぞれおいしく食べました。

健民少年団では、これからも体験活動や奉仕活動をとおして、子どもたちの健全育成に取り組んでいきます。

親子で楽しむクリスマスイベント 冬の日コンサート&スイーツづくり

ピアノと朗読を楽しむ

12月18日(日)、村上市民ふれあいセンターを会場に「お話と絵でつづる冬の日コンサート」を開催しました。

クリスマスの時期に合わせた「ゆきがふる」などの絵本の朗読とピアノ演奏を親子で観賞しました。

プロの本格的なピアノ演奏と朗読



ピアノ演奏は、新潟県立大学の石井玲子先生(市内在住)と斉藤美和子先生、朗読はフリーアナウンサーの大杉りささんが行い、最後は参加者も一緒に「赤鼻のトナカイ」を歌って楽しみました。

参加者からは「小さい子どもが参加できるコンサートは、村上市内ではほとんどないので、毎年楽しみにしています」などの感想が寄せられました。

親子で楽しむおはなしの会

大型絵本、エプロンシアターや昔話、フルートとピアノが つむぎだす音をまとったお話と、いつもとは違った絵本の世界が楽しめます。

とき 2月19日(日)
午後1時30分～3時30分

ところ 荒川地区公民館

対象 どなたでも

参加費 無料

申込み 申込みは不要です。直接会場にお越しください

問合せ先 荒川地区公民館 TEL 62-3050

お菓子の家できあがり

村上地区公民館では、12月23日(金・祝)に親育ち講座「クリスマスケーキ作り&プチ子育て講座」を開催し、ヘクセンハウス(お菓子のお家)を作りました。講師の村山優子さんから作り方を説明してもらい、クッキーで作った土台の上に、思い思いにお菓子をクリスマスデコレーションしました。



おいしそうなお菓子のお家が完成

プチ子育て講座は、村上 ohana ネットの渡辺ひろみさんから「ママのワークライフバランスが家庭を元気にする」と題して、子育てや家庭生活についてお話していただきました。参加者からは「かわいいお菓子のお家できました。食べるのがもったいないです」などの感想が寄せられました。

荒川地区囲碁将棋大会

荒川地区の伝統ある大会です。日ごろの腕試しに参加してみませんか。将棋は小学生も大歓迎です。

とき 3月5日(日) 午前9時～

ところ 荒川地区公民館

種別 【囲碁】有段者の部、一般の部

【将棋】有段者の部、一般・少年の部

対象 市内在住・在勤の人

参加費 無料

申込み 2月17日(金)までに荒川地区公民館へお申込みください。

問合せ先 荒川地区公民館 TEL 62-3050

社会教育委員の「菅井 良咲」です

地域の担い手を育てたい

私は、社会教育委員の菅井良咲です。日ごろは、神納東小学校の校長をしています。

学校教育活動でも地域との連携・協働を進めており、神納東小学校では、あいさつ運動で各集落に教職員も出向いて、保護者や地域の皆さんと一緒に取り組んでいます。神納中学校区の郷育会議でも学校と地域の皆さんが一緒に様々な取り組みをしています。

当校のすぐそばには、国指定史跡の山元遺跡があり、歴史学習などの際に活用しています。神納東地区まちづくり協議会の皆さんが、日ごろの整備作業をしてくださっていることにも感謝しています。

また、当校では、数年後に学校統合が検討されています。地域から学校が無くなることは寂しさもありますが、子どもたちのことを第一に考え、今現在も中学校で一緒になる神納小学校・西神納小学校との交流を進めており、子どもたちがスムーズに新しい学校生活に馴染めるように準備をしています。



最後に、地域との交流などを通して、子どもたちが、地域を大切に感じ、農業などの地域産業の担い手としての地に残ってくれることを願っています。

平成28年度は、村上市の社会教育行政の運営について審議する社会教育委員（公民館運営審議会の委員兼務）の皆さんをご紹介します。

サークル紹介

荒川「陶芸サークル」です

私たち荒川陶芸サークルは、4月から10月までの毎月第1・第3日曜日と月曜日に荒川高齢者生きがいセンター（荒川温水プール前）で活動し、メンバーそれぞれが自分の好みの作品を制作しています。

自分で作ったお皿に料理を盛り付けたり、湯呑みやくい呑みでお茶やお酒を楽しんだり、一輪挿しや花瓶などに花を活けたり、様々な楽しみ方があり生活のバリエーションが広がることづけあいです。

サークルでは、随時会員を募集しています。見学だけでも大歓迎いたしますので、興味のある方は是非一度見学においでください。

連絡先 森山 隆
Tel 62-4078

1月・2月の予定

- 1月22日（日）発達障がいに関する講演会（村上）
- 1月28日（土）文化会館映画の日（朝日）
- 2月 5日（日）わんぱく自然塾（村上）
- 2月12日（日）親育ち講座（村上）

広報誌「マナボーテ村上」の問合せ先

村上市生涯学習課 中央公民館

TEL 53-2446

FAX 53-2977

e-mail manabi@city.murakami.lg.jp

広報誌「マナボーテ村上」は村上市のホームページでも公開しています。